

「はちのへ郷土かるた大会」開催要項

1 趣旨

「はちのへ郷土かるた（令和版）」を通して、楽しみながら郷土についての知識を深め、ふるさと八戸を愛する子どもの育成を図るとともに、子どもたちの「はちのへ郷土かるた」の元気な読み声の輪が広がっていくことを願い、開催します。

2 主催

八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議

3 後援

八戸市教育委員会

4 日時

毎年1月上旬を予定

5 場所

八戸福祉体育館（類家四丁目）など

6 参加対象

市内小学校児童

7 参加条件

★ チーム編成

1チーム6名とします（低学年の部：2名、中学年の部：2名、高学年の部：2名）

※ 下記の表のように、低学年の児童が中学年の部に、中学年の児童が高学年の部にエントリーすることは可とします。ただし、年齢差が大きくなるため、低学年の児童が高学年の部にエントリーすることは不可とします。

チーム	低学年の部		中学年の部		高学年の部	
A	1年生	2年生	4年生	4年生	6年生	6年生
B	2年生	2年生	2年生※	3年生	3年生※	5年生
C	1年生	1年生	4年生	4年生	4年生※	4年生※

☆ 参加希望者が多い場合

一つの学校または地区子ども会単位で複数のチームを編成し、エントリーできます。

※ 14名の児童がいる場合、2チーム(12名)をエントリーし、2名を個人でエントリーすることができます。

☆ 6名が集まらず、チームを編成できない場合

2～3名しか集まらない場合でもエントリーできます。この場合、団体の部の表彰対象にはなりません。個人の場合は表彰対象となります。

8 競技方法

個人 or チームのエントリーに関わらず、個人戦を3回戦行います。

組み合わせや競技人数は、事前に事務局で決定します。

公平性に配慮するため、かるたの取得枚数に競技人数の係数を掛けた値が得点になります。

3回戦の得点により、部門ごとの上位者(8名)を表彰します。また、チーム6人の得点を合計し、上位3チームを表彰します。

9 表彰

団体の部 1~3位(賞状・メダル)

個人の部 1~8位(賞状・図書カード) ※ 低・中・高の各部門別

その他(参加賞)

10 その他(はちのへ郷土かるたの由来)

昭和62年に八戸市青少年生活指導協議会連合会と八戸市青少年健全育成「愛の一声」推進協議会の共催による「市民の集い」が開かれました。その席上で、遠野市へ派遣された八戸市代表の団員の1人から、「遠野市のように、八戸郷土を知る手がかりがほしい」との発言があり、同会場に出席していたPTAの方から「はちのへ郷土かるた」作成の提案がなされました。そのことから、市内小中学生から絵札と読み札を公募して平成元年に「はちのへ郷土かるた」が作成・発行され、それ以来、長きにわたり市内の子供たちに親しまれています。

今般、かるた作成から30年が経過し、また、令和の時代を迎えたこの機に、市内の子供たちからアイデアを募集して、新しい「はちのへ郷土かるた(令和版)」を作成しました。平成4年から始まった「はちのへ郷土かるた大会」では、今後、令和版を使用して開催する予定です。

11 Webページ

https://www.city.hachinohe.aomori.jp/kosodate_gakko/kyoiku/seisyonen/12952.html



12 問合せ先

八戸市青少年健全育成「愛の一声」市民会議事務局

(八戸市教育委員会 教育指導課内)

〒031-8686 八戸市内丸一丁目1番1号

TEL:0178-43-9461 FAX:0178-47-4997